



2017年12月22日
プレスリリース

担当：北河千尋
chihiro@mediaetc.net

ビッグアイランド・アバロニ社、2018年よりコーワプレミアムフーズハワイ
コーポレーションのもとで事業拡大を目指す

(ホノルル発) 米国の大手水産会社トライデントの子会社として長年ハワイ産アワビをハワイや日本、米国本土の高級レストランに販売してきたビッグアイランド・アバロニ社の事業が、2018年1月1日から新しいオーナー、コーワプレミアムフーズハワイコーポレーション（CEO 金森浩樹氏）の下で事業拡大を目指すこととなった。新会社では、シニアアドバイザーの新井宏氏をはじめとするビッグアイランド・アバロニ社のマネジメントが、引き続きコナアワビの生産販売に従事する。また、オアフ島で毎週土曜日に開催されるKCCファーマーズマーケットでのアワビ販売も継続される。

一方、アラモアナセンターのフードコート、マカイマーケットのアワビ専門店「コナ・アバロニ」はリースの期限が終了し、2017年12月24日をもって閉店となる。ホノルル市内での同店移転先は、2018年1月に発表予定。

ハワイ島コナの飛行場近くに広がる10エーカーの土地に、コナ沖の冷たい海洋深層水を汲み上げたタンクがずらりと並ぶビッグアイランド・アバロニ社では、独自の養殖方法により400万匹もの高級食材エゾアワビを育てている。天然ものと比べてもまったく遜色のないクオリティの高さと安全性が評判となり、現在では地元ハワイのみならず、日本や米国本土の有名レストランやホテルなどにも出荷されている。

これまでアワビについての知識がなかったハワイをはじめ、米国本土、日本、中国の市場でコナ産アワビのブランドを広めたビッグアイランド・アバロニ社、新しくなった経営陣の下で、今後ますますの発展が期待される。

###

ビッグアイランド・アバロニに関する詳細、取材のお申し込みなどは、
メディア エトセトラ (808-922-8974 / chihiro@mediaetc.net) まで。